

やとみ

議会だより

No. 49

2018年
4月25日発行

目次

- 2020年1月完成に向け庁舎建設始まる!
(平成30年度当初予算) P2~3
- 3月定例会のあらまし P4~5
- 委員会レポート P6
- 議案等の賛否状況一覧 P7~8
- ズバリ聞きます!一般質問 P9~21
- おしらせ P22

平成30年3月 定例会概要

3/24

桜保育所築立式

⇒関連記事P22

向け庁舎建設始まる!

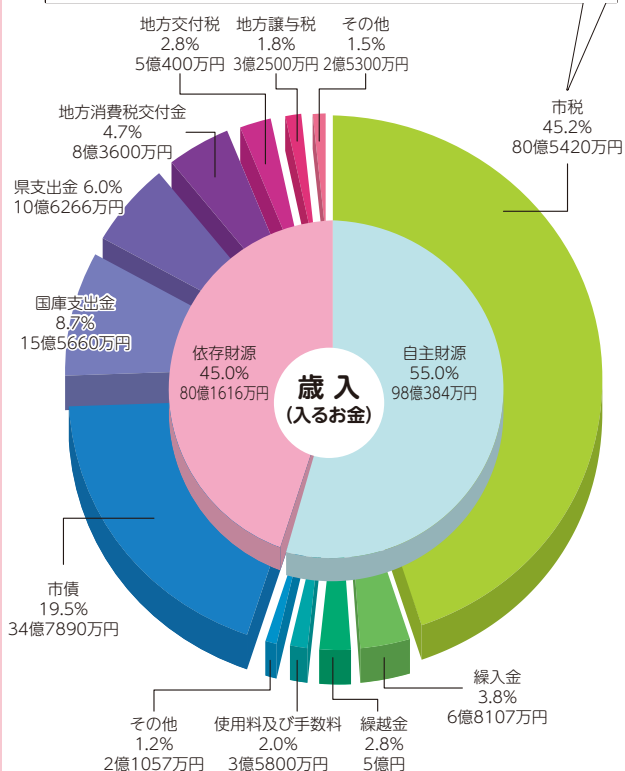
一般会計 178億円 + 特別会計 97億円 = 合計 275億円

自主財源 98億 384万円
依存財源 80億1616万円

新年度の自主財源は歳入総額の55.0%を占めている。
市の歳入には、個人市民税・法人市民税・固定資産税・市たばこ税の市税や繰入金などの**自主財源**(この割合が高いほど財政が安定)と、国・県などから定められた額が交付されたり、割り当てられる収入の**依存財源**がある。

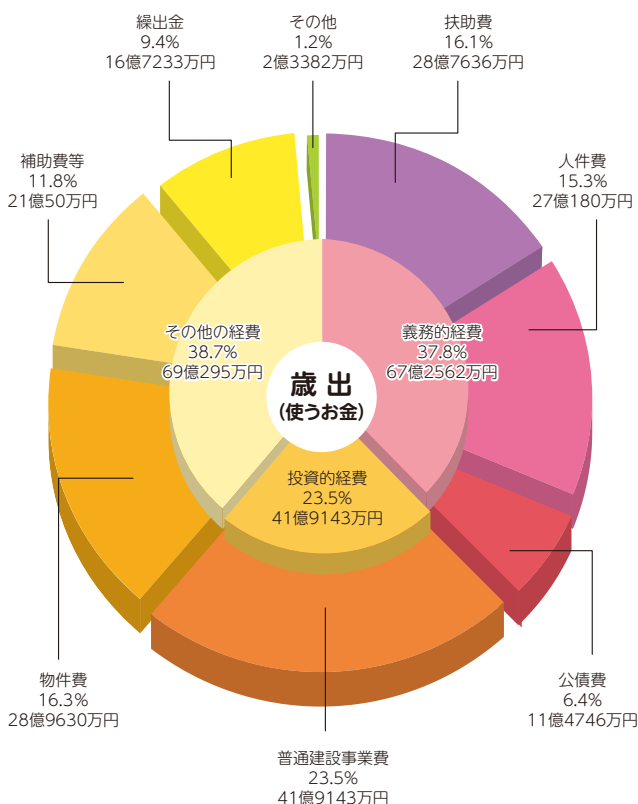
〈市税の主な内訳〉

個人市民税 25億5200万円 法人市民税 4億2650万円
固定資産税 44億3300万円 交付金 2億6020万円
軽自動車税 9190万円 市たばこ税 2億9000万円
入湯税 60万円



義務的経費 67億2562万円
投資的経費 41億9143万円

歳出を性質別経費に応じて分類すると人件費、扶助費、公債費など経常的に歳出が義務づけられ、任意に削減することができない**義務的経費**(この割合が小さいほど財政にゆとりがある)と、普通建設事業費や災害復旧事業費などの**投資的経費**がある。



30年度の当初予算は一般会計178億2千万円、6つの特別会計合わせて97億3495万円、一般会計・特別会計の総額は275億5495万円、前年度比6・2%増となった。
歳入においては、3年に一度の評価替えによる固定資産税の減額が見込まれ、市税として0・2%減を見込むが庁舎建設による市債発行額の増加により、一般会計総額としては14・2%の増となった。
歳出においては、新庁舎建設事業の予算が約31億円、歳出全体の17・4%を占める。この財源として合併推進債、緊急防災・減災事業債などを適用し、市債全体として34億7890万円を発行する。

平成30年度
当初予算

2020年1月完成に

新庁舎建設事業
30億7949万円
地盤改良、
基礎免震装置工事

防災施設建設事業
4940万円

観光振興推進事業
400万円

野外運動施設管理
運営事業800万円

→市のPR活動で
金魚アクアリウム
の展示

スイートハート
プロジェクト
補助金150万円

←市外からの
来訪者を増やし、
さらに定住化を図る

↑いこいの里敷地内南側に
少年サッカー場整備

↑桜保育所の屋外避難階段と防護柵の整備

特別会計

(単位：万円)

会 計 名	本年度予算額	増減率(%)	前年度予算額		比較増減	
			当初	最終見込額	当初比	最終比
土地取得	1	0.0	1	1	0	0
国民健康保険	423,500	▲14.3	494,100	501,379	▲70,600	▲77,879
後期高齢者医療	54,871	7.3	51,117	51,580	3,754	3,291
介護保険(保険事業勘定)	319,623	7.5	297,307	298,469	22,316	21,154
介護保険(サービス事業勘定)	0	皆減	1,118	1,145	▲1,118	▲1,145
農業集落排水事業	40,000	▲10.9	44,900	42,362	▲4,900	▲2,362
公共下水道事業	135,500	▲6.7	145,200	135,880	▲9,700	▲380
合 計	973,495	▲5.8	1,033,743	1,030,816	▲60,248	▲57,321

3月定例会のあらまし

3月定例会は、3月2日から3月22日までの21日間の会期で開催されました。

初日には海部南部消防組合規約の変更についてを全会一致で可決しました。

また、市長より施政方針が述べられました。

平成30年度7会計の当初予算をはじめ、平成29年度最後の補正予算、新市基本計画の変更、弥富市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正など39議案が提出され、所管の委員会に付託、審議し原案どおり可決しました。

また、最終日には追加提案がされ、請願は反対多数で不採択、弥富市議会会議規則の一部改正は全会一致で可決しました。

一般質問では、12人が登壇し市政全般について質問しました。

なお、委員会に付託された審議については委員会レポートをご覧ください。

施政方針（抜粋）

高齢化の進展に伴う社会保障関連経費の増加及び公共施設の維持管理に伴う経費の増加が大きく、また、新庁舎建設事業、J・R名鉄弥富駅整備事業等大型プロジェクトを実施していくため、財政環境の先行きは極めて厳しい状況であり、行政運営は「所得の再配分」から「負担をお願いする時代」へと変わり、これまでどおりに公共サービスを提供することが難しくなりつつあります。

こうした状況を踏まえ、本年度は「行政の構造改革2年目」として財政面の改革に主眼を置き、国民健康保険税の見直し、介護保険料の見直し、公共施設の使用料の見直し、公共施設の統廃合を含めた維持管理の見直しに伴う公共施設再配置計画策定、公共施設個別施設計画策定等、さまざまな改革に引き続き着手してまいります。

本年度の市政運営に当たっては、引き続き次の3つの重要な視点をもって取り組んでまいります。

- ① 「もつと災害に強いまちづくり」
- ② 「もつと人に優しく健やかなまちづくり」
- ③ 「もつと豊かで活力あるまちづくり」

本市が目指す将来像である「みんなでつくるきらめく弥富 自然と都市が調和する元気交流空間」の実現と同時に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進し、我がまち「弥富」のさらなる発展のため全力で邁進してまいります。



本会議初日

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

問 「所定の場所」へ排出した廃棄物の所有権は。

また、条例違反した場合の罰則規定は。

答 所有権は規定しない。罰則規定は今後検討していく。

この条例は持ち去り行為に対しての抑止効果を高める第一段階のものである。

一般会計予算

問 保育料を値上げするが、子育て世代の負担を減らす努力を行ったか。

答 30年4月から改定。保育料は県平均の68・7%、80・7%。所得の低い第2階層は負担ゼロを継続。同時入所減免、1人親世帯などは軽減制度もある。

問 個人市民税で国からの税源移譲分とその他の増税分を除いて比較すると平成4年度6万4700円、28年度4万1300円で生活が



議案質疑

大変。国へ支援を求め、市は低所得者の負担軽減を。

答 介護・医療・国保などは住民福祉の根源。地方6団体[!]で財源確保と制度の安定を求める。市では社会的弱者に寄り添った制度がある。

問 防災対策事業のハード・ソフト両面で予算措置した事業は。

答 ハード面では、桜保育所に津波高潮緊急時避難施設を整備。ソフト面では、業務継続計画（BCP）策定業務委託を30年度、31年度の2カ年計画で完成をめざす。

地域防災計画に基づいた課ごとの初動マニュアルを作成する。

! 県・市・町村の各首長会及び議長会

反対

那須英二議員

市民負担の軽減を

保育料の値上げや福祉センターのシャンプー等の廃止等、市民負担増になる。

子育て世帯の定住促進による税収増や、健康促進で医療費の削減を。

また、国民健康保険は、市民負担の軽減を図るため、県より繰入金を入れるべき。強く要請する。

反対

三宮十五郎議員

弱者対策を早急に

28年度は市の65歳以上の54.6 %が市民税非課税である。介護を受けていても身体障がい者手帳を持っていない人が、千人近くいるが改善されていない。専門職員などを配置し、遅れている弱者対策を早急に改善すべき。

討論

賛成

平野広行議員

重点目標に沿った予算措置

新庁舎建設工事費の財源において、緊急防災・減災事業債を起債し、当初予定の一般財源所要額より約7億7千万円の圧縮が可能となり、起債の有効活用がなされた。防災関連予算では、桜保育所屋上への避難場所整備事業、市内各地の冠水対策としての排水対策費が増額され、本市の重要施策である「もっと災害に強いまちづくり」に基づく予算計上となっており、30年度予算に賛成するものである。

請願

請願事項

請願者 津島民主商工会 会長 戸田敏男
紹介議員 三宮十五郎 那須英二

国に対し、国民健康保険に対する国庫負担を抜本的に引き上げることを求める意見書の提出を求める。

反対討論

佐藤高清議員

国からの一元的な財政支援によるものだけでなく、被保険者の予防や健康づくり、医療費の削減を保険者である市町村の努力によって成し遂げるために、市議会では知恵を出していかなければならない。

そして、この努力を国・県に示していくことで保険者努力支援制度のインセンティブを得ていくべきである。

よってこの請願に反対する。



本会議最終日

総務建設経済委員会

総務建設経済委員会に付託された案件は22件。
3月16日に委員外2名を含め開催し、審査を行いました。

◆「平成30年度弥富市一般会計予算について」

問 新庁舎事務室環境整備支援事業委託料は、新庁舎建設事務費の備品購入費とは別か。

答 事務室および購入する事務用品のレイアウト作成の業務委託料であるため、別である。

問 佐古木竜頭地区のすり鉢状に低くなった部分を下水道工事施工の際に上げる計画は。

答 道路に隣接した土地の嵩上げも同時に必要となるため、地元の同意を得られれば、今後検討したい。

問 道路改良工事の市道鍋田23号線、交差点改良2カ所の内容は。

答 鍋田地内の交差点2カ所の切り替え（写真）を行うものである。

付託された案件は全て原案を了承しました。



総務建設経済委員会



▲市道鍋田23号線道路改良工事の現場より

厚生文教委員会

厚生文教委員会に付託された案件は19件。
3月15日に委員外2名を含め開催し、審査を行いました。

◆「弥富市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について」

問 いじめ問題連絡協議会、専門委員会の構成メンバーは。

答 委員はおおよそ10人くらいを想定している。

内訳は、校長代表、教育委員会事務局、民生部児童課職員、児童相談所相談員、警察、市民の代表である。専門委員会は弁護士、医師、心理カウンセラー、学識経験者など5名である。



厚生文教委員会

◆「弥富市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について」

問 改正内容および既に条例を制定している他市の状況は。

答 資源ごみなど、市の許可を受けたもの以外は、持ち去りの禁止を定めたもの。

他市では、持ち去り行為を見つけても罰則を科すことはできないので、なかなか無くない状況である。

付託された案件は全て原案を了承しました。

3月定例会 議案等の賛否状況一覧

会 派 名			公明党			日本共産党		民進党	大栄会			誠進会			市政会		無会派		
議案番号	件 名	議決結果	炭電ふく代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英二	江崎貴大	平野広行	武田正樹	高橋八重典	鈴木みどり	永井利明	加藤克之	三浦義光	佐藤高清	大原 功	早川公二	朝日将貴	
市長提出議案																			
議案第1号	海部南部消防組合規約の改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	平成３０年度弥富市一般会計予算	可決	○	○	×	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	平成３０年度弥富市土地取得特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号	平成３０年度弥富市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	×	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	平成３０年度弥富市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	×	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	平成３０年度弥富市介護保険特別会計予算	可決	○	○	×	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	平成３０年度弥富市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	平成３０年度弥富市公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	×	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	新市基本計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	弥富市個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	弥富市議会の議員及び弥富市長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び弥富市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	弥富市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	弥富市職員の退職管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	弥富市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	弥富市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	弥富市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	弥富市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	弥富市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第19号	弥富市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	×	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	弥富市国民健康保険支払準備基金条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	弥富市児童クラブ施設条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第22号	弥富市子ども医療費支給条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

3月定例会 議案等の賛否状況一覧（つづき）

会 派 名			公明党		日本共産党		民進党	大栄会			誠進会			市政会		無会派		
議案番号	件 名	議決結果	炭電ふく代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英二	江崎貴大	平野広行	武田正樹	高橋八重典	鈴木みどり	永井利明	加藤克之	三浦義光	佐藤高清	大原 功	早川公二	朝日将貴
市長提出議案																		
議案第23号	弥富市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	弥富市心身障害者扶助料支給条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	弥富市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	弥富市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	×	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	弥富市指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	弥富市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	弥富市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	弥富市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	弥富市地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	弥富市都市公園条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	弥富市道路占用料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	市道の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	市道の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	平成２９年度弥富市一般会計補正予算（第６号）	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	平成２９年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	平成２９年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	平成２９年度弥富市農業集落排水事業特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成２９年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願																		
請願第１号	国民健康保険の国庫負担を抜本的に引き上げることを求める意見書採択の請願について	不採択	×	×	○	○	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議員提出議案																		
発議第1号	弥富市議会会議規則の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 —：議長は採決に加わらない。



ズバリ聞きます！

一般質問

各議員のページの顔写真横のQRコードを読み取っていただくと、市議会映像配信ページをご覧ください。ぜひご覧ください。

Ⅱ 市政を問う 12議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
三宮十五郎	①安心できる介護保険制度に ②障がい者支援、まず手帳取得を	10	朝日将貴	①交通渋滞解消へ ②未来のまちづくりに希望を	16
鈴木みどり	①男女共同参画の視点で避難所を ②風車と噴水の管理状況は	11	炭竈ふく代	①いじめ撲滅へ！対策強化を ②障がい者グループホーム進捗は	17
那須英二	①国保加入者の負担軽減を ②バス利用者日線の運営を	12	加藤克之	①ペアレントプログラムの成果は ②若い世代の結婚生活支援を	18
永井利明	①中学校広島研修の意義は ②アダプトプログラムの導入は	13	早川公二	①三ツ又池公園、利用促進を図れ ②菖蒲園の早期整備を	19
三浦義光	①今後の公共施設等のあり方は ②30年度の下水道事業は	14	堀岡敏喜	①防災組織を活性化するには ②自治会の課題、行政の役割は	20
高橋八重典	①きんちゃんバスの改善を ②タクシー定期券の導入を	15	江崎貴大	①春まつりの今後は ②自殺対策、計画策定を急げ！	21

問 安心して暮らせる介護保険制度に

答 市の減免制度で軽減を



三宮 十五郎 議員 日本共産党弥富市議団

問 社会全体の10%をはるかに超える人々が貧困に。先進国の中では日本だけ。欧米並みの改善は待ったなしの課題に。市の見解は。

答 (民生部長) 日本の相対的貧困率は先進国の中で高く、高齢者ほど所得・資産格差も高い。また若い世代ほど負担額は増大し、世代間格差が大きくなっている。そのためこれに対応する国策を進めてもらいたい。

問 16%の介護保険料の引き上げとなるが、基準保険料の一つ上の第6段階の中にまで生活保護基準を下回る人がいる。必要な人には法に基づき減免を。

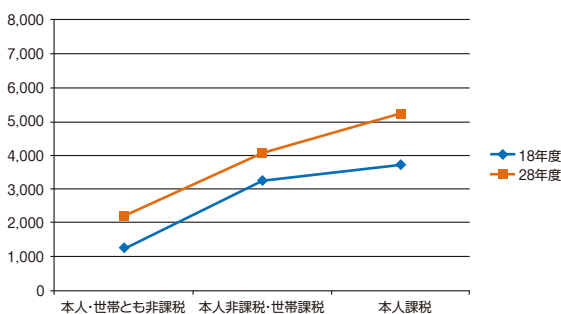
答 市の減免制度もあり、生活保護基準に基づき減額している。

問 低所得者の生活を圧迫する保険料の抜本改正と、社会の土台を守るため、国に要請を。

答 (市長) 第7期介護保険事業計画は3年間で89億円の見込み額。消費増税分を社会保障に当てるよう、市長会でそれぞれの自治体の総意として国に求めていく。

減収激しい介護保険加入者の推移 (人)

	本人・世帯とも非課税	本人非課税・世帯課税	本人課税
18年度	1,174	3,375	3,714
28年度	2,211	4,065	5,229



▲市決算資料の介護保険料賦課状況より三宮議員が作成

問 障がい者支援
まず手帳取得を

答 制度の周知を
図っていく

問 75歳以上の精神疾患の人で通院治療が必要と認められると、全ての医療費が無料になる。

最近出会った3名の認知症患者は、いずれも制度を知らなかった。病院から患者に周知するよう要請すべきでは。

答 (市長) 海南病院に、行政とその他関係者とが話し合う場を作ることの要請をする。

問 介護認定を受けていても障がい者手帳を持っていない人が千人近くいる。医療費無料や市の手当制度が伝わっていない。周知および、相談員の配置を。

答 (福祉課長) 市役所関係部局、包括支援センター、社会福祉協議会などと連携して対応する。



鈴木 みどり 議員 誠進会

問 男女共同参画の視点で避難所を

答 女性視点の意見を取り入れたい



問 1次・2次・3次と開設避難所があるが、避難生活が長く続く場合、どう対処するのか。

答 危機管理課長

プライバシーの保護、心身の機能の低下対策、避難住民主体の避難所運営や生活再建に向けた取り組みが課題となる。

問 避難所の設営について、自主防災会などに助言しているか。また、相談や報告は受けたか。

答 29年度自主防災会全体会にて「避難所運営マニュアル」を配布。今後も周知

を行い、実際に運営の組織が立ち上がるよう、学区の防災訓練などでも啓発する。

問 避難所設営のレイアウトはあるか。

答 避難所運営マニュアルに掲載。

問 防災会議での女性の割合は。

答 委員15人中1名。

問 女性防災会議を開催しては。

答 市長 女性の会などで、女性の視点で防災・避難所運営について議論し、意見集約してほしい。

問 風車と噴水の管理状況は

答 現状維持が望ましい

問 社教センターの浅川沿いにある風車と噴水はいつから止まってしまったのか。またその理由は。

答 商工観光課長 風車は22年度を最後に行財政改革の一環として止めている。

噴水は23年度以降故障で出なくなった。外国製であり、部品が入手できず修理不可能。

問 市の管理は。

答 風車は回さず、緑地内の合併記念事業モニュメントとして管理している。

問 噴水は配電盤を撤去せずに存置。

答 風車を三ツ又池公園に移転しては。

問 風車の建造に至る趣旨や移転費用を考えると現状維持が望ましい。



▲モニュメントとして管理されているオランダ風車

問 国保加入者の負担軽減を

答 医療費削減を市民とともに



那須 英二 議員
日本共産党弥富市議団

問 県に一本化されるとい
うことだが、本市の国保加
入者の負担はどのようにな
るのか。

答 **〔民生部長〕** 保険税全体
で約3500万円、約3・8%
増加する。

問 市の法定外繰入金は、
以前の2億円規模から、今
では1億円規模となってい
るが、今後の考えは。

答 国保運営方針による財
政収支の改善を行い、市独
自の軽減対策を講ずる。

問 県の繰入金などによる
負担軽減はあるのか。

答 新たな県の独自財源の
投入はない。

問 国保は比較的余力のない
人が加入者となっており、
負担率も他の社会保険と比
べ高いが、負担軽減のための
努力をもっとすべきでは。

答 県が示す標準保険料率
を大きく下回っているが、
減免制度の周知に努める。

国、県に激変緩和措置の継
続を要望していく。

市長 医療費の削減を市
民とともに考えていきたい。



問 バス利用者目線
の運営を

答 利便性を図り
改善を行う

問 コミュニティバス東部
ルートの3つのバス停を廃
止することによるメリット
は。

答 **〔危機管理課長〕** アン
ケートを踏まえ運行本数を
増やすことを目的とした。

問 廃止された地域に住む
利用者の交通手段をどう確
保するのか。

答 最寄りのバス停を利用
してほしい。

問 ルートをそのままに本
数を増やせないか。

答 運行時間、運行経費の
増加となるため難しい。

問 根本的に見直すために、
調査・研究は行っているか。

答 事前アンケート、パブ
リックコメントによる検討
を重ね、乗客の安全・安心



▲東部ルートを走るさんちゃんバス

を重視し、持続可能な地域
公共交通の確保・維持のた
め、利便性を図りながら改
善を行っている。

◆その他の質問

入学準備金前支給について



永井 利明 議員
誠進会

問 中学校広島研修の意義は

答 平和学習の習得

問 この研修の始まりは、また、他市町村実施状況は。

答 教育長 23年度より、平和体験として実施しているのは本市のみ。

問 戦争中の食事体験とは。

答 「しげるちゃん弁当」を試食する。



▲しげるちゃん弁当

▶ ! 当時中学生だった茂くんが被爆し、真っ黒になったお弁当を再現したもの。

問 事後、研修のまとめをどんな場面で発表しているか。

答 2学期は全校生徒の前で、3学期は学年PTAで報告会を開催。

問 一過性の取り組みではない。その後の追跡調査は。

答 広島研修を体験した新成人へのアンケート調査を行った。80%が自身の意識が変わったと回答。

問 この世界から核をなくさなければならぬ。市長の考えは。

答 市長 平和都市宣言の取り組みの一つが中学2年生全員による広島研修であり、恒久平和を願う心を育んでほしい。



▲研修では広島平和記念公園などを訪問し、平和教育を実施

問 アダプトプログラムの導入は

答 行政改革の一環として考える

問 地域づくり補助金交付団体になるには。

答 総務部長 規定する要件に該当すること。

問 交付団体数の移り変わりは。

答 23年度の85団体をピークに減少傾向。29年度は56団体。

問 アダプトプログラムとは。

答 市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとで美化を進めること。

問 アダプトプログラムを導入している自治体は。

答 西尾張9市の内7市。本市での導入予定は。

答 現在予定はないが、今後調査研究する必要がある。

問 導入する場合、地域づくり補助金との兼ね合いは。

答 環境保全・環境美化分野を除くことによるのか、継続するのかが検討が必要。

問 アダプトプログラムに対する市長の意見は。

答 市長 新しい制度の導入は、行政改革の一環として考えていく。

三浦 義光 議員 市政会



問 今後の公共施設等のあり方は

答 まずは2力年で計画策定する

問 公共施設等再配置計画とは。

答 総務部長 15～35年後には更新時期を迎え、財政に大きな負担となる。公共施設マネジメントを着実に進めるため、再配置計画と個別計画を2力年で策定する。

問 道路などインフラの将来対策は。

答 修繕計画や調査に基づき長寿命化を図る。

問 指定管理者制度など民間活力導入の方向性は。

答 施設・性質によって使い分けていく必要があると考える。

問 公有地定期借地の今後の検討は。

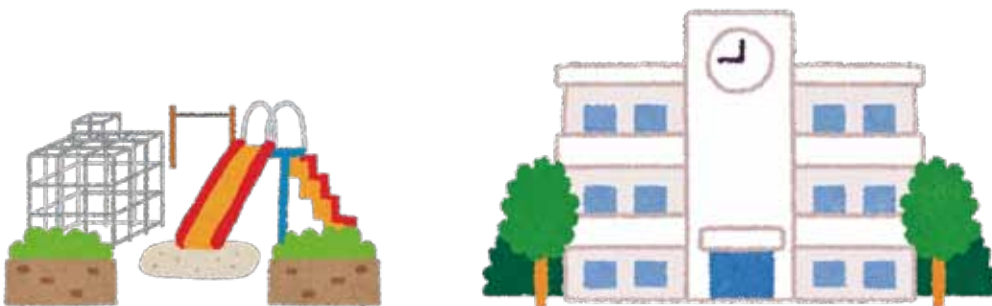
答 貸し付け、売却の両面で有効活用できないか考えている。

問 公共施設などの借地の現況は。その中で農地のままの借地は。

答 借地は84筆。農地の借地は25筆。

問 公有借地において所有者不明地の存在およびこれからの借地の考えは。

答 副市長 不明地はないが、相続登記が行われず、そのままの土地がある。基本的には買収を考えている。



問 30年度の下水道事業は

答 人口集中地域を中心に進める

問 合併処理浄化槽を含めた汚水処理人口普及率は。

答 開発部長 65・5%。

問 28、29年度の事業箇所、管渠箇所は。

答 管渠工事を施行した処理分区で、28年度は5力所、29年度は7力所。

問 今後の施設更新時期において広域化、共同化、最適化についての考えは。

答 検討を要するが、今後の課題。

問 30年度の事業箇所は。

答 管渠工事を施行した処理分区で、下之割北、海老江北、海老江南処理分区。

問 29年度におけるハイセラムミック管改築工事の状況、30年度の計画は。

答 29年度、30年度ともに、平島地区、操出地区。

問 改築工事に対する国、県の補助は。

答 現在適用できる補助制度はない。

問 今後の下水道事業施策、ハイセラムミック管改築策は。

答 市長 国の重点アクションプランに基づき事業を促進。

ハイセラムミック管については、国・県に支援を要望しつつ、健全度の低い管から進めていく。



高橋 八重典 議員
大栄会

問 きんちゃんバスの改善を 答 運行改善に努める



▲和歌山県すさみ町内を走る
すさみコミュニティバス(住民バス)

問 公共交通「きんちゃんバス」の現状と将来について以下を問う。
28年度の年間運行経費は。

答 総務部長 9265万5975円。

問 弥富市公共交通活性化協議会とは。

答 地域の実情に即し、輸送サービスの実現を協議する場。

問 年間利用者数・年間経費をどのように認識しているか。

答 一定の効果を上げている。

問 今後どのように具体化するか。

答 必要に応じ計画の見直しや推進を考えている。

問 市長の考えは。

答 市長 東部運行ルートの見直しを検討。

問 和歌山県すさみ町の視察からバスの小型化、学区ごとの協議会の設立、地域に合った路線計画を取り入れる考えは。

答 総務部長 単純に小型化すれば経費が削減できるものではない。将来、公共交通網を再編する際に検討する。

問 先進都市から学び、市民の実情に沿った計画について市長の考えは。

答 市長 他市とは単純に比較できない。課題があるのは理解している。今後は協議会で検討していく。

問 公共交通は、この先見直しを含め現状を大きく変えるのは難しい。現在、北九州市で実証実験が行われている「高齢者向けタクシー」

問 タクシー定期券の導入を

答 実証実験の結果も踏まえ考える

答 タクシーに対する取り組みはさまざまあり、現在は実証実験の結果を注視し、内容を精査しながら検討する。

問 実証実験が認可されれば、導入を検討すべきでは。

答 結果を踏まえ検討する。

問 市の総括を。

答 総務部長 利用ニーズや市の負担、本人負担の考え方など情報収集に努める。

定期券サービス」は問題解決策の一つである。市の見解は。



▲民間業者が期間限定で実施した新たなタクシーサービス

朝日 将貴 議員 無会派



問 交通渋滞解消へ 答 国、県に要望！



▲旧155号の渋滞の様様

問 国道1号に接する道路の交通渋滞の現状は。

答 〔開発部長〕 朝夕のラッシュ時は渋滞。尾張大橋東交差点は、国の主要渋滞箇所。

問 調査は行っているか。

答 交通量、渋滞長調査は県が行っている。

問 渋滞解消に向けてのこれまでの取り組みは。

答 行っていない。

問 旧155号との尾張大橋東交差点の渋滞解消に向けて蟹江警察からの報告は。

答 周辺信号機を含め、現場確認をしている。

問 交差点拡幅の考えは。

答 国道1号の整備が見込めない以上、効果はない。

問 ニッケゴルフ場跡地について市が把握されている現状は。

答 車のオークション会場の予定。

問 今より渋滞がひどくなることはあるか。

答 会場へ相当数の進入車両が想像できる。

問 芝からアスファルトへ変わることで懸念される、雨水・汚水対策は。

答 下流域に影響のないよう協議していく。

問 市長の総括は。

答 〔市長〕 尾張大橋を含む国道1号の拡幅を国、県に要望していく。

問 未来のまちづくりに希望を

答 夢と希望ある総合計画を策定

問 31年度から始まる第2次総合計画と都市計画マスタープランの進捗状況は。

答 〔総務部長〕 市民ワークショップ、セミナー、記念講演などスケジュールどおり。

問 市民アンケートにおいて「駅前整備」や「観光」についての評価は。

答 どちらも不満割合が高い結果となった。

問 JR名鉄弥富駅橋上駅舎化事業の進捗状況は。

答 〔開発部長〕 JR・名鉄・市合同会議の協議後、基本設計図、検討案の作成を実施している。

問 駅前整備のための検討会議を開催できないか。

答 〔市長〕 まずはJR名鉄弥富駅橋上駅舎化事業を進めていきたい。

問 「金魚スイーツ」のような金魚に特化した地域商標を取得しては。

答 〔開発部長〕 プロジェクトメンバー、商工会、愛知県の知的財産総合支援相談員と研究していく。

問 市長の総括は。

答 〔市長〕 夢、希望ある総合計画を策定していく。



炭竈 ふく代 議員
公明党

問 いじめ撲滅へ！ 対策強化を

答 専門委員会と調査委員会を設置

- 問** 29年3月、国の基本方針に追加された「けんかやふざけ合いによるいじめの有無確認」との通知に伴い、市の取り組みと現状は。
- 答** 〔教育部長〕 早期発見・対応に努める。28年度11件、29年度2月末で9件。
- 問** 「弥富市いじめ問題対策連絡協議会等条例」の制定に伴い、以下を問う。
- いじめの重大事態とは。**
- 答** 生命、心身や財産に重大な被害が生じた疑いがあるときや、相当の期間、学校を欠席することが余儀なくされる疑いがあるとき。
- 問** 調査委員会の取り組みおよび学校現場と委員会との関わりは。
- 答** 児童生徒へのアンケートや、教職員、保護者を含めたヒアリングの実施。いじめ・不登校対策委員会の開催。
- 問** 条例制定の経緯は。
- 答** いじめ防止基本方針を協議し制定。
- 問** いじめ認知に向けた取り組みは。

答 担任などによる行動観察、学期ごとにアンケート調査の実施、教育相談。



問 障がい者グループホーム進捗は

答 31年度開所に
向け準備

問 障がい者向けグループホームの早期建設の実現に向け、以下を問う。

答 〔民生部長〕 29年4月障がい者の現状は。

1日現在・身体障がい者手帳1397名、療育手帳313名、精神障がい者保健福祉手帳295名。

問 グループホーム設立への進捗状況は。

答 弥富福祉社会が設立に向け県に補助金申請中。採択されれば31年度に開所予定。

問 障がいの程度や本人負担など入所への要件は。

答 障害者基礎年金2級程度

度（約6万5千円）で対応できるよう、入所要件については今後弥富福祉社会と詰めていく。

問 入所体験などの工夫は。

答 弥富福祉社会に要望している。

問 今後、施設を増やしていく予定は。

答 弥富福祉社会の募集状況などを参考にし、国が示す基準などについて勉強していく。



加藤 克之 議員 誠進会



問 ペアレントプログラムの成果は

答 保護者支援に役立っている

問 29年度の新規事業の一つ、ペアレントプログラムについて以下を問う。

研修の受講状況は。

答 児童課長 子どもの発達など子育てに、難しさを感じる市内在住の3歳から6歳までの子を持つ親を対象に、昨年9月から11月で計6回開催した。

問 受講者の反応は。

育所から1名ずつ受講し、療育のスキルアップを図った。

答 保護者からは講師が寄り添ってくれたと好評。保育士からは保護者支援に役立ったと聞いている。

問 30年度も継続すべきと考えるが。

答 日程は未定だが、30年度も継続して行う。



問 若い世代の結婚生活支援を

答 婚活と連携しさらに拡充

問 結婚新生活支援補助金制度について以下を問う。

取り組みの経緯、状況は。

答 秘書企画課長

総合戦略における基本目標の一つ「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」の一環として、婚活など出会いの場の創出と連携し行うこととなった。2月末日までの申請件数は8件。



問 利用者の反応は。

答 好評である。わずかが経済的不安の軽減になったと考える。

問 30年度も継続すべきと考えるが。

答 継続する。上限は24万円から30万円に増額した。

問 市長の総括は。

答 市長 第2次総合計画にリンクさせていくためにも各施策を全力で取り組む。



早川 公二 議員
無会派

問 三ツ又池公園、利用促進を図れ

答 四季を通じて楽しめる公園に



▲毎年多くのボランティアの方々の協力により芝桜を植栽

問 公園内には芝桜の植栽スペースがまだある。今後の計画は。

答 農政課長 現在は中之島を植栽している。今後は3年程度で毎年約1万4千株を植えていく。

問 枯れていたり、雑草に覆われている箇所への対応は。

答 本年度、張り替えと枯れてしまった箇所への補植を行う。

問 「あいち森と緑づくり事業」交付金を活用し、四季を彩る樹木の植栽はできないか。

答 交付金の要綱に沿った形で植栽が可能なら、芝桜以外の植物も植栽の一つとして考慮する。

! あいち森と緑づくり事業 県民参加で実施する緑化活動や都市緑化の普及啓発活動などへの支援を図るための事業。

問 菖蒲園の早期整備を

答 31年度に整備を行う

問 現在、菖蒲園は立ち入り禁止となっているが、早期に整備すべきでは。

答 農政課長 「水環境整備事業」を活用し、30年度に整備計画を策定。31年度に菖蒲園をはじめとした整備を行う。

問 菖蒲園の近くに駐車場を新設しては。

答 「水環境整備事業」の活用が可能なら、計画に盛り込む。

問 芝生広場に遊具の設置やドッグランを新設しては。

答 遊具については、財政状況を考慮し検討する。ドッグランは安全と衛生面から考えていない。



▲現在、立ち入り禁止となっている菖蒲園

問 市長の総括を。

答 市長 整備を機会に、全体の利用を見直し、四季を通じて市民に楽しんでもらえる三ツ又池公園にしたい。

! 水環境整備事業 地域にある水路などの農業水利施設の保全・管理または整備と一体的に、これらの施設が有する水辺空間などを活用し、豊かで潤いのある快適な生活環境の整備を行う。

堀岡 敏喜 議員 公明党



問 防災組織を活性化するには

答 地域住民全体で課題を共有する

問 29年度の防災ワークショップの目的は。

答 総務部長 「災害時に助けが必要な方の支援」をテーマにした地域防災力の向上。

問 要配慮者対策は、日頃の「見守り」体制づくりそのものである。普段から福祉部局との連携が欠かせないと考えるが。

答 共助につながることを意識し、福祉部局と連携をする。

問 自主防災組織の設立、活性化を図るためには、自助啓発を基本に地域住民の防災意識に応じた取り組みが重要と考えるが。

答 防災ワークショップへの参加を促し、つながりが重視される機運を高める。また、先進団体の事例を紹介

介するなど、できることから進められるよう啓発する。

問 自治会の課題
行政の役割は

答 地域住民全体で
課題を共有

問 自治会の活動における行政の役割は。

答 総務部長 地域住民と行政との協働による取り組みを進めるべく、適切に後方支援する。

問 学校教育で住民自治の基本を学ぶ機会はあるのか。

答 教育部長 小学校の家庭科や、中学校の公民、総合学習で学ぶ。

問 企業や学校、福祉施設、市民団体、NPOなどと相互的な協力体制を築くことが必要である。連携には行政の役割が大きいと考えるが。

答 総務部長 他自治体の先進的な優良事例をどう取り入れるかが、課題と認識している。

問 直面する課題に対し、共有する場の提供と、解決に向け先進事例などを「学ぶ・知る」など情報提供が必要と考えるが。

答 地域への情報提供および地域コミュニティの活動情報の共有化に向け、先進的な優良活動事例を参考に、当市に合った情報提供をしていく。

問 自治会の活性化は住民の積極的な協働事業への参

加を促す意味がある。市長の見解は。

答 市長 「積極的な地域には伸ばす施策を、消極的

にならざるを得ない地域には支える施策が必要と考える。



▲市が作成した自治会加入を勧めるチラシ



江崎 貴大 議員
民進党

問 春まつりの今後は

答 市民の希望や要望を参考にする



問 春まつりの目的は。

答 〔商工観光課長〕 地場産業や商工業の育成、地域の活性化を図ること。

問 舞台発表者、ブース出展者の選考はどのような形か。

答 自薦や他薦、前年のアンケート集計結果を委員会に諮り決定。今後、協議していく。

問 昨年末で同時開催だった洋邦楽舞発表会の開催が一週ずれた理由は。

答 雨天時、舞台発表者の出演場所の確保。同時開催による会場や駐車場の混雑回避と、荷物の搬入搬出に問題があったため。



問 空いた室内の活用は。

答 舞台発表者の雨天時用。2階アリーナは高齢者や子どもの上り下りの苦勞を考慮し、使用しない。

問 盛り上げようとするのとよりも、階段が大変だろうという推測の気遣いの方を優先するのか。

答 そのとおり。また、メイン会場を1カ所にしたい。

問 今後の春まつりはどのようにしていくのか。

答 今後もアンケートを続け、市民からの希望や要望を参考にします。



▲厚生労働省の自殺対策強化月間広報ポスター

問 自殺の原因・動機にはさまざまなものがある。総合的な自殺対策が必要だが、現在の取り組みは。

答 〔健康推進課長〕 ゲートキーパー養成研修を行ってきた。市ホームページ上の簡易メンタルヘルスチェック、リーフやパンフレットなどで啓発に努めている。

問 国、県の対策、地域の実情を勘案し、関係部局が幅広く参画し、計画策定を進める。

問 自殺対策、計画策定を急げ！

答 生きることの包括的支援を

問 遺族への支援について、どのような取り組みを行っているか。

答 個々の死因は把握できず支援できないが、心の健康相談として対応する。

問 地方自治体に計画策定を義務付けられた自殺対策計画策定に、どのように対応していくのか。

答 保健、医療、福祉、教育、労働、その他関係機関と連携し実施しなければならない。

YouTube弥富市議会チャンネルをご覧ください!



弥富市議会は、従来のインターネット配信ページをリニューアルし、YouTubeによる映像配信を開始しました。

従来どおり、本会議、常任委員会、特別委員会を配信します。

ご覧いただくには、弥富市議会ホームページ「インターネット議会中継」からご覧いただくか、YouTubeにて「弥富市議会」と検索してください。また、右側のQRコードを読み取っていただくと「弥富市議会チャンネル」をすぐにご覧いただけます。



▲弥富市議会チャンネル

6月定例会の開催日程(予定)

期日	日程	ケーブルテレビ中継 放映予定	インターネット 配信予定
5月28日(月)	本会議 (議案説明など)		○
6月8日(金)	本会議 (一般質問)	○	○
11日(月)	本会議 (一般質問)	○	○
12日(火)	本会議 (議案質疑)		○
13日(水)	総務建設経済 委員会		○
14日(木)	厚生文教委員会		○
19日(火)	本会議 (委員長報告・討論・採決)		○
◆ケーブルテレビ中継 午前10時～会議終了まで (録画放映は当日午後7時～放映予定)			
◆インターネット配信～ 開催後、おおよそ10日後より配信予定 ※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。			

表紙の説明



市内保育所の巣立式が3月24日に開催され、桜保育所では34名の児童が式に臨みました。

保育証書を受け取った子どもたちは、お母さんに感謝の言葉を述べながら証書を渡していました。

所長先生や来賓の方々からお祝いの言葉をいただいた後、歌を元気いっぱい歌い、みんなに見守られながら巣立っていきました。

訂正とお詫び

前号(No.48)に誤りがありました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。
17ページ 加藤克之議員の会派名 (誤)誠進党 ⇒ (正)誠進会